

しょうがい者（児）の 親をサポートするプログラムのご案内



このプログラムは、親子それぞれの生活を大切に考えるきっかけになり、親御さん同士の悩みの共有や情報交換をすることでサポートし合える関係づくりを目指すことを目的にしています。

親は誰でも子供を深く愛し、幸せであって欲しいと日々奮闘しています。互いに話を聞きあうことで、親同士でよくやっていると認め合い、子育ての迷いや辛さを分かち合いましょう。みなさんのご参加をお待ちしています。

- ・日時：2017年10月11日（水）、10月18日（水）、
10月25日（水）、11月1日（水）毎週水曜日全4回
 - ・時間：10時30分～12時30分まで
 - ・場所：くにたち福祉会館・中会議室、小会議室
 - ・リーダー：殿村 久子・アシスタント：小島 馨
 - ・対象：しょうがい者（児）をもつ親（原則として全回参加可能な方）
 - ・定員：6名（先着順）
- *受講される方には後日こちらから連絡します。
- ・受講料：3,000円
- *保育が必要な方はご相談ください。（料金は別途相談）



申込み・お問い合わせ

CIL くにたち援助為センター 担当：殿村・鴨狩

国立市中1-18-35 国立ヒルズ101

Tel：042(572)3767 Fax：042(573)5987

締切：2017年9月27日（水）

★ホームページアドレス <http://www.cil-kunitachi.com/index.html>

もしくはCIL くにたち援助為センターで検索してください。

プログラム

第1回 10月11日：自己紹介・このクラスの趣旨と進め方
これまでの子どもとの関わり

第2回 10月18日：親への社会的な抑圧を考えてみよう
社会に向けて伝えたいこと

第3回 10月25日：樂をして、楽しんで暮らそう
制度のこと、協力者との関係は？
しょうがいを持っている人は今どんな風に暮らしているの？

第4回 11月1日：子どもの自立・親の自立
より助け合う関係をつくるには・・・

※プログラムの内容は、変更になることもあります。

●講師紹介

・リーダー：殿村 久子

現在、CIL くにたち援助為センターの代表を務めながら、ピア・カウンセラーとしても働いています。

しょうがいを持つ当事者として、また子どもを持つ親としての経験を元に親サポートプログラムを行なっています。しょうがいを持つ親とその子どもたちとの生活の中で、それぞれが一人の人間として尊重され、その人らしく生きていけるようにサポートしていきたいと思います。親御さん同士がつながり合いサポートし合うことで社会に向けて発信していけたらと思います。

・アシスタント：小島 馨

3児の母。真ん中の娘がダウン症で23歳の今、町田市の「スワンカフェ&ベーカリー」1号店で働いています。

その子が3歳の時に親サポートプログラムを受講し、その後サポーターとして親サポートプログラムに関わり、アシスタントをしています。

